

科目名	高齢者福祉論（社会福祉士必修）				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2022年度 前期	単位数	2		
担当教員	久保 美由紀				
内容および計画	高齢期にある人びとの援助実践に必要な基礎を学ぶことをねらいとした科目です。わが国における人口の高齢化の背景やその特徴を多面的に学び、人びとが生活する「現代社会」について理解することからはじめます。そのうえで、現代社会において営まれる高齢期の生活状況の実際や生活のなかから生まれてくる福祉ニーズとはどのようなものなのかについて理解していくよう進めていきます。				
1	少子高齢社会と社会的問題				
2	地域課題としての高齢化				
3	家族問題としての高齢化				
4	高齢期の理解①				
5	高齢期の理解②				
6	高齢期の理解③				
7	高齢期における生活課題とそのニーズ①				
8	高齢期における生活課題とそのニーズ②				
9	高齢期のケアと介護保険サービス①				
10	高齢期のケアと介護保険サービス②				
11	高齢期のケアと介護保険サービス③				
12	高齢者保健福祉サービスとその実態①				
13	高齢者保健福祉サービスとその実態②				
14	高齢者保健福祉サービスとその実態③				
15	まとめ				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
講義資料を配布します。 学習を進める際の補足として参考書にあげるものなどを活用してください。					
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉六法（出版社は問わないができるだけ最新の物） ・『国民の福祉と介護の動向』（旧『国民の福祉の動向』（各年）厚生統計協会 ・『厚生労働白書』（各年）ぎょうせい ・『高齢社会白書』（各年）内閣府 その他、講義中にも紹介紹介する文献。 				
成績評価					
	評価方法			割合(%)	
	学習成果レポート			80	
	小課題レポート			20	

学習成果レポート、小課題レポートについての詳細は、初回講義時に説明します。	
学習到達目標	高齢期にある人びとの生活実態について理解すること。 わが国の高齢者保健福祉施策の概要について理解すること。
先修条件	
実務経験	
その他	日頃から、新聞やテレビのニュース、雑誌などに目をおし現代社会やそこで起きている問題などに関心を向け、その背景を理解するよう務めてください。